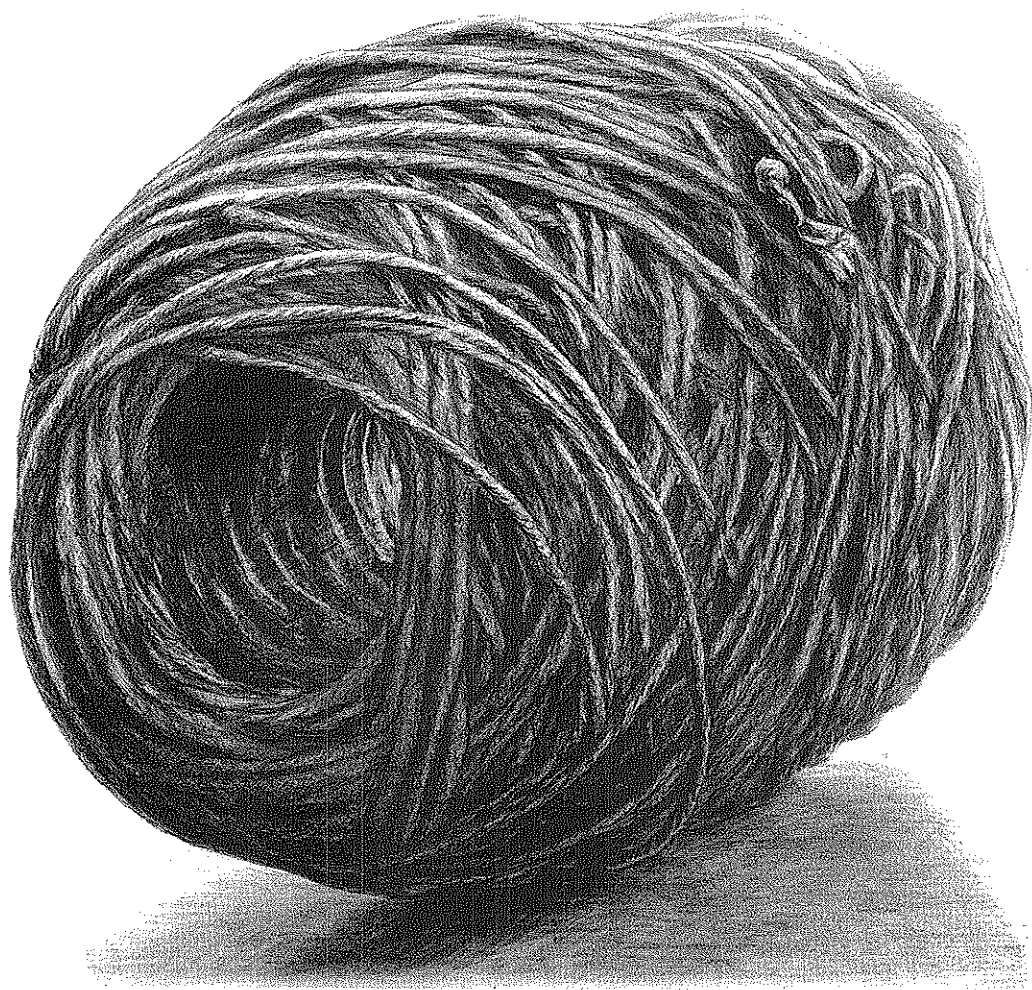


PTA会報

No.56 2012.3

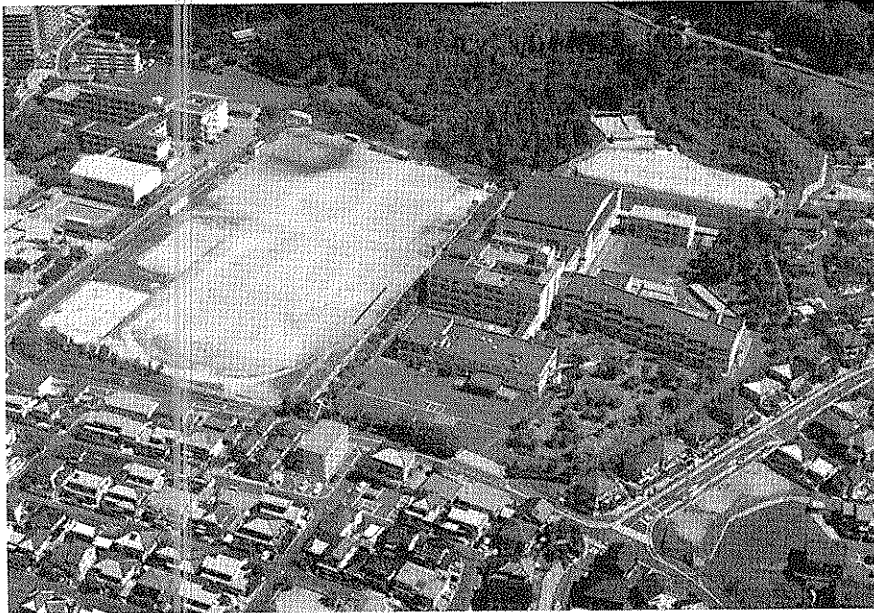
嵩 山



松江東高

目次

○ P T A 副会長挨拶	1
○ 教頭挨拶	2
○ 卒業生に贈る言葉	3
○ 後期部活結果一覧	10
○ P T A 会務報告	14
○ ガーデニング講習会報告	14
○ 編集後記	14





情報化社会の中に暮らす

「アナログ人間のひとりごと」

PTA副会長 原田 圭 介

日頃から本校PTA活動につきまして、会員の皆様のご理解とご協力を賜り心から御礼申し上げます。

さて、昨平成二十三年は年初めの大雪にはじまりました。被害を受けられた会員の方々も多くいらしたと聞いています。また、二月十一日には東日本大震災が発生、日本に未曾有の大被害をもたらしました。私たちは改めて自然の脅威を実感するとともに、復興支援に向けた人と人との「連帯」や「絆」の持つ力を再認識した一年になりました。

一方で、日本社会は長引く経済のデフレ状況下で、「格差の拡大」が進行し続け、かつて社会の基盤であった中間層が崩壊しつつあると言われています。社会の支え手の減少は年金・介護・医療などの社会保障に対する将来不安につながり、社会全体が「閉塞感」に包まれている状況です。私たち現役世代がこうした社会状況を改善し、未来ある子どもたちの世代に繋げていくためには、社会的「連帯」や個々の間の「絆」を大切に、協力して知恵を出し合うことが必要と思うところです。

さて、日々の生活に視点を戻しますと、私たちの暮らしは「情報化社会」の急速な進展により大きく様変わりしました。インターネット利用者は九千四

百八万人（平成二十一年末・総務省調べ）、高校生の携帯所有率は九十七％（平成二十二年十一月・内閣府調べ）となっており、いまや生活必需品と言えます。

私事で恐縮ですが、私自身は機械音痴で、①この一月まで「windows98」のPCを愛用していた、プリンター買い替えに行った際に某電器店で店員さんに呆れられ本体も強制買い替えの憂き目にあい、②中学校時代の同級生五人と東京で三同窓会の際にも、私だけが「Facebook」に登録していないことが判明、さらに「Twitter」との違いもわからず驚かれ、といった具合です。こんな「アナログおじさん」でも、今や情報を「得る」という意味でも「発信」するということでも本当に便利な時代になったことを毎日の何気ない場面で実感します。その反面、今の子どもたちを思うと不安に感じることがあります。

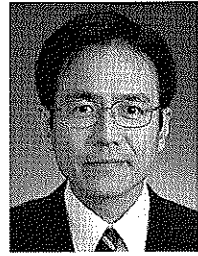
ひとつは、情報社会とりわけインターネットが持つ「負」の世界に気づかないうちに子どもたちが巻き込まれていく危険性です。有害サイトへのアクセス、個人情報流出、健康障害などが問題となります。近年「青少年インターネット環境整備法」が施行され、その中に保護者の義務および責務が定められています。内閣府の調査では保護者で「法があることを知っ

ている。」のは三割程度に留まっていますが、いずれにしても未然に危険から子どもたちを守る観点から、教育現場やPTA組織および家庭での取り組みが引き続き必要な状況ではないでしょうか。

そしてもうひとつは、手作りの良さを実感したり、独自性の大切さを知る機会が失われていくことを心配します。ネットからはあらゆる関連情報が即座に入手できる利点もありますが、画一的・統一的な面もあり、情報を読み込む力や選別し自分なりに咀嚼して生活に活かしていく力も必要になります。子どもたちには、情報に埋もれることなく、他にも色々な方法があることを知り、学びながらそれらの全ての可能性を組み合わせる力、そんな「適応力」を養ってほしいものです。

冒頭に、社会の「連帯」や「絆」について触れましたが、昨今のマスメディアの報道など社会的な風潮は、ひとつの事象をデジタル的に「0か1か」「0か×か」という風に二者択一方式に傾きがちな面があります。しかし、日々の人間関係や、生活の中では「好きか嫌いか」「賛成か反対か」では割り切れないことの方が多いものです。むしろ曖昧かつ微妙な感覚、言い換えれば「アナログ的感覚」が日進月歩で進化する情報化社会の中では、無用な争いを避け、人との「絆」を豊かにし、人間らしく生きていくには必要と思う次第です。是非、子どもたちには情報化社会に埋もれることなく、個性的で感性豊かな人間に成長してほしいものです。

最後に、この一年が会員の皆様や生徒にとって良い年になりますよう祈念しご挨拶といたします。



新しい世界を歩む皆さんへ

教頭 吉田 彰 二

「君たちは、いったん知的崩壊しなければダメだ。」私が大学に入学した最初の授業で言われた言葉です。大学に入学できたうれしさや、新しいことを学ぶ喜びにあふれて教室に入った私には少々ショックでした。受験勉強で得た知識や技術、努力する姿勢など否定されている感じがしました。そのとき、先生がその言葉に続けてどのような説明をされたのか、自分がどう考えたのか思い出せませんが、「知的崩壊」という言葉はその後もずっと頭の中から離れませんでした。

受験勉強では、論文試験や面接試験以外はおおかた正解がある問題です。一方、大学での研究や企業や社会での課題は、正解が分からなかったり誰も正解を知らないことであつたり、ベストであると思っても確かめようがないことがほとんどです。一つの正解を追い求めるような受験勉強（特に私たちの時代の受験勉強）から大学や社会で通用する勉強に切り替える、早く脱皮せよ、というメッセージだったと思います。

やがて、東日本大震災から一年が経ちます。大地震に伴う津波によって現代文明が生んだ原子力発電設備が崩壊し、大きな災害をもたらしました。

私たちは、便利・効率・栄華・繁栄を求める高度な技術を生み出す一方で、大きな災いを被るようになりました。人は、家族や市民、人類の平和や幸福を求め活動しているのは間違いありません。では、求めている平和や幸福とどのようなののでしょうか。

平和：人々の日々の暮らしが穏やかに続く、少しでもよりよく続く（井上ひさし）

幸福：健康で、日々、自分のすべきことがあり、それが自分の喜びとなり人の喜びにもつながっている（僭越ながら、私）

正解はありません。便利であることや効率的であることが幸福と同義ではないことは、明らかです。もちろん排反するものでもありません。自分で平和や幸福をしっかり描き社会を見、自分の行動の方向性を定めて行かなくてはならないと考えます。正解のない問題の拠り所にするもの、それは、自分の人生観・価値観です。

皆さんには、しっかりと自分なりの人生観・価値観を持ち変化する複雑な世界を歩んで行ってほしいと思います。それを育むために二つの名言を紹介します。

「随処作主。立処皆真。」

（すいしよに主となれば、立処みな真なり）
禅の言葉で、どんなことでも主体的に取り組めば、何事ごとくもまことの成果となるという意味。どんな仕事（勉強）でも、自分で考え工夫することで価値が見いだされ大きな仕事・信頼につながっていく。私が民間企業に就職した新人社員時代には、ルーチンの仕事がたくさんありました。しかし、どんな仕事でも工夫次第で楽しくもなり、時間も節約でき、ほかの仕事をする時間が生まれました。それが信頼につながり、もっと価値ある仕事につながったと思います。

「学ぶ心さえあれば、万物これ我が師である。語らぬ石、流れる雲、つまりはこの広い宇宙、この人間の長い歴史、どんな小さいことにも、どんなに古い事にも、宇宙の摂理、自然の理法が密やかに脈づいているのである。」

松下電器産業（現在のパナソニック）を創業した実業家、松下幸之助（1894-1989）の言葉です。詩的表現と私の思いを言い尽くしている好きです。何からでも学ぶ姿勢を持ち続けることの大切さを述べています。

卒業する生徒の皆さんももちろん私の師でした。これからは、平和で幸福な世界を作るため、互いを師とし、また同胞としてこの時代を共に歩みましょう。

卒業おめでとうございます。

卒業生に贈る言葉

担任・副担任・学年付の
先生方より

ご卒業おめでとうございます



31R担任 冨塚 裕美

ご卒業おめでとうございます。11R・21R・31Rと、皆さんと三年間一緒に学年を上げてもらいました。ありがとうございます。もう卒業されるのかと思うと、皆さんと過ごした月日がとても短かったような気がします。とても濃い日々を過ごさせていただきました。

さて、私は少し前に「ペンギンのしらべかた」(上田一生著)という本を読みました。ペンギンは高速で泳ぐために、水中での行動については今まであまり知られていませんでした。しかし最近では測定機器の進歩により、彼らの水中での餌の取り方等が明らかになってきました。

この本はおそらく、ほとんどの人の実生活には役に立たないと思います。でも今後、自分が今やっている学問や仕事に向いていないと思ったとき、よかったら読んでみてください。大切なことは、

自分がその学問や仕事に向いているかどうかではなく、どれだけ夢中になって目の前の難題に立ち向かうことができるかどうかであると教えてくれますから。

贈る言葉



32R担任 山崎 慎司

卒業おめでとう。三年生の皆さんとは一年間という短い期間でしたが、皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

学校生活の中で、私は「楽しく、厳しく」という言葉をいつも意識できたらいいなと感じています。「楽(らく)」と「楽しい」はイコールではないという意味に勝手に解釈していますが、教師という職業に就いて子供達と一緒に学校生活を送る中で、この言葉を実感する場面に数多く出会って

きた気がします。勉強や部活動を通じて私が子供達に伝えたいと思っている言葉でもあります。三年生の皆さんは今、それぞれ自分の道を歩き出そうとしています。「楽しく、厳しく」を胸に堂々とその一歩を踏み出して欲しいと思います。みなさんの御活躍を心から願っています。

祝卒業



33R担任 竹田 育子

「決断のできる大人になってください。」これは私がちょうど二十年前の高校卒業のとき、クラス最後のホームルームで担任の先生に言われた言葉です。今年度はこの言葉を何度も思い出しました。「決断」することの難しさを今年度ほど感じた年はなかったからでしょう。人生は決断の連続ですが、皆さんには、単に○○○な決断ではなく、

BEST (最善: GOOD & 最上級) な決断をしてほしいと思います。そのためには、①人生の要(最も大切な部分)となるものを見つけてください。②人生の優先順位を正しくつけてください。③迷ったら、信頼できる人たちに相談してください。④最後は後悔のないように自分で決断し、絶対に人のせいにはないようにしましょう! (これが、「決断できる大人」ではないかと思うのですが...? 皆さんはどう思いますか?)

Be careful how you think: your life is shaped by your thoughts!

生徒の皆さん、保護者への感謝の気持ちを忘れないようにしましょうね!

保護者の皆様、一年間、協力していただき、本当にありがとうございました。

ご卒業おめでとうございます!



三年間、お疲れ様!



34R担任 村穂 淳

二十七期生の皆さん、卒業おめでとうございます!

保護者の皆さま、おめでとうございます! これまでのご支援、本当にありがとうございました。励ましのお言葉もいただきました。ともに悩んでいたことも...。様々な形で支えていただき、感謝しております。

二十七期生は元気がありました。パワフルでした。元気がありすぎて少々困ったこともありましたが、でも、「ここぞ、というときはやる」「素直で礼儀もあり、気配りもできて人間味もある」一言で言えば「イヤツ」ばかりです。その良さはこれからも変わらずにいてほしいものです。

皆さん、失敗のない人生なんてありません。くじけず、しっかりとこれからの日々を送ってください。それが私の切なる願いです。皆さんに卒業後の宿題を課します。「次の進路で自分のやりがいを感じ、さらに深く考え、見つけなさい」という課題。やりがい、実はいくらでもあります。それに気づけるかどうか。何事もボーっとしていたら何にも吸収できず、やりがいは逃げていきますよ。もじもじ接線でも通る点が定まれば、一本に定まるように、やりがいが見つかれば「自分」らしさが見つかります。技術を身につけて、将来役に立てる仕事を。ではっ!

「二十七期生からの卒業」



35R担任 小林 明子

二十七期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

35Rを担任することになってから、「この日がくればいいなあ」と微かに思っていました。途中「本当に来るんだろうか」と疑問と不安を抱えながら、「やっぱり来たんだ」と正直今はとても複雑な気持ちでいっぱいです。

卒業して社会に送り出すのは、かわいい子に旅をさせるわけですが、やっぱりかわいい子はいつまでも側に置いて見守っていたいものです。卒業は、めでたいけど別れは辛い。

以前卒業生に、「感謝の気持ちを忘れないでほしい。常にありがとうと言える人であってほしい。」と言葉を贈りました。何年経ってもこの願いは揺るぎないものだと思っています。人は日々成長していきますが、自分一人では生きていけないので感謝が必要なのです。感謝することによって、人に頼ることができ、また頼られる人となるのです。

私は、二十七期生の皆さんに感謝しています。35Rのみんなに甘え、頼っていた一年間だったかもしれません。しかし、みんなと過ごした時間は、私の宝物です。決して忘れることはないでしょう。

最後に、大好きな言葉を贈ります。

心が変われば 行動が変わる
行動が変われば 習慣が変わる
習慣が変われば 人格が変わる
人格が変われば 運命が変わる

松井秀喜を創った男 山下智茂監督の言葉より

二十七期のみなさんへ



36 R担任 富田 泰範

二年前、初担任という緊張の中で、新学期が始まったことを思い出します。この二年間を一語で表すならば、まさに「喜怒哀楽」。笑いと嬉し涙の連続でした。未熟な点ばかりで、たくさん失敗をしました。が、今は、現時点でのベストを尽くしたという達成感を味わうことができます。すべて、苦しいとき、つらいときにも、常に明るく前向きな気持ちにさせてくれるみなさんの存在があったからこそです。

授業やHR活動、また、漢字プリント「MHK」や清掃などを通じて、みなさんとともに歩んでいくことは私自身が己を成長させる過程でもありました。二十七期生との日々が私の教員としての原点になるはずですし、そのことを本当に嬉しく思います。ありがとうございます。

最後もMHK例文。⑨春のイブキを全身に感じる

今日この日。⑳二十七期生のヒヤクをここから願うものである。
二十七期生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

さあ冒険に出かけよう！



37 R担任 新宮 美也子

二十七期生のみなさん、いよいよ卒業ですね。私の願いは、みなさんが「自分らしく」生きていくってくれること。できれば正々堂々と、誠実に生きていくしてほしい。常に自分の内面と向き合っていて、自分をごまかさないで生きていくしてほしい。世の中はつらいことや理不尽なことも多いけれど、明けない夜はないし、必ず道は開ける。いつでも応援しているからね。

僕が言ってる

でっかい声で言ってる

ガンバレって言ってやる

きこえるかい

ガンバレ!!

松江東高校で、二十七期生のみなさんと共に学び、学年団の先生方に助けられて過ごした年月に深く感謝します。ありがとうございます。

卒業生に贈る言葉

31 R副担任 有 藤 克 巳

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。これからみんなはそれぞれ自分の選んだ道を歩んで行くことになりますが、まわりに流されることなく、堂々と自分の道を行ってもらいたいと思います。たしかに自分を他人と比べ、その人の良いところばかり見えて自分を卑下しがちになるものですが、皆さんには他人にはないなにかがきつとあります。それを見つけて武器にし、アグレッシブに力強く生きていって下さい。時にはつまずいて途方に暮れることもあるでしょうが、失敗しても何が問題かしつかり分析できれば、それは成功へのきつかけとなすはず。つらいときこそ悲観的にならず、自分を信じてポジティブにいきましょう。その時その時を大切に、昨日より今日、今日より明日より少しでもよりよく生きてください。それでは、卒業生の皆さん、いつまでも元気で頑張ってください。

ありがとう、三年生

32 R副担任 菅 あゆみ

ご卒業おめでとうございます。

三年間よく頑張りましたね。よくやったね。三年

間一緒に過ごせて、とても幸せでした。ありがとう。
皆さんの素敵なところは、素直で思いやりがある
ところだと思えます。これからもその素直さを大切
にしてください。自分の信じた道を、真つ直ぐ歩ん
でいってほしいと思えます。そして、「我慢と気配り」
ができる人になってください。そういう人が、信頼
される人だと思います。すこしの我慢と見えない気
配りを心がけてください。

いつまでも応援しています。

頑張れ二十七期生

33 R 副担任 林 裕 介

卒業おめでとうございます。二年前に東高に赴
任し、君たちと同じ三年間を過ごしました。

「元気がある学年だな」というのが最初の印象
ですがそれは今も変わりません。元気がありすぎ
て困ったことは多々ありましたが、それ以上に多
くの喜びを与えてくれたのも君たちでした。

これからは、それぞれが新しい舞台にたつこと
になります。今後、多くのことを経験した君たち
が、それぞれの舞台でどのような作品を創りあげ、
どのような活躍を見せてくれるのか楽しみにして
います。新しい舞台にたつことに不安がある人
は、私の好きな次の言葉を送ります。

『この道を行けばどうなるものか、危ぶむなかれ。

危ぶめば道はなし。

踏み出せば、その一足が道となり、
その一足が道となる。

迷わず行けよ。行けばわかるぞ』

これからも頑張れ二十七期生。

「卒業」という名の始まりに

34 R 副担任 鷲 野 亜 紀

三年生のみなさん、ご卒業おめでとうござい
ます。みなさんを見守ってこられたご家族は、嬉しく感慨
深く、また少し寂しいような気もする、複雑な気持
ちでおられるのではないでしょう。

私たちは限られた時間を生きています。

その中で、区切り（もしくは締め切り）をつけな
がら、少しでもより意義のある、充実した時間を過
ごそうとするのだと思います。生きている限り、何
かの「終わり」は、たちまち何か別の「始まり」で
もありますね。

「卒業」はその中でも大きな区切りです。そして同
時にあたらしい、まったく新しい「始まり」です。

これからの人生で、本当に取り返しが付かないこ
とは、生きていさえすればいいと思います。健康で、
生きているということが何よりも大切なことで、何
よりもありがたいことだということを、どんなとき
でも忘れなければ、何にだって挑戦できると思いま

す。

真新しい春が、皆さんに勇氣と幸せを運んでくれ
ることを、心から祈っています。

そして、皆さんを見守ってこられたご家族のこと
をいつも忘れないでいてほしいと思います。

卒業生のみなさんへ贈ることば

35 R 副担任 児 玉 育

卒業おめでとうございます。

人と違うことを恐れず、ゼロからのスタートを
厭わず、人のため、世のために役立つ人であって
ください。

あなたらしい人生を送られますように！！

「定言命法（定言命令）」

36 R 副担任 岡 田 正

「よい就職をしたかったら」、「よい恋愛をしたかっ
たら」、「よい結婚をしたかったら」、「よい老後をも
かえたかったら」……。先を見て、損得を計算して
生きることは大切です。ややこしい人間関係や社会
の中でたくましく生きて成功するには、そうせよと

育てられてきました。でも、ときどき思い出してね、カントの「定言命法」。かつ、それが誰にもあてはまる「よい行い、よい生き方」であること。

先を見て（↓見える？見えな—い！）、損得を計算して（↓計算できる？できな—い！）と迷い限界を感じたとき、どうすればよいでしょう？そんなときヒントをくれるのが「定言命法」だと思います。

どうでもいいけど

37 R 副担任 荒木 一徳

精一杯努力して、「大金持ち」か「権力者」にならなさい。そして、「大金持ち」になったら、自分の欲望を満たすためにそのお金を使うのではなく、世の中の貧しい人達のために使いなさい。「権力者」になったら、日本の政治家のように自分の地位を守るためにその権力を使うのではなく、世界中の苦しんでいる人達、虐げられている人達を救うために使いなさい。もし、どんなに努力しても、「大金持ち」や「権力者」になれなかったら、その時はそれで良い。その時は、あなたのそばにいるあなたの一番大切な人を幸せに出来る人にならなさい。



「旅立ちにあたり」

学年付 松浦 辰彦

ご卒業おめでとうございます。高校旅立ちの日がやってきました。長いようで短かった高校生活三年間、あなたたちはどう感じたでしょうか？

歌の文句にあるように、「青春時代は道に迷っているばかり」です。それでいいのです。私たちもそうでした。まだまだ青春時代は続きます。まだまだ迷うと思います。

その時のために、この言葉を君たちに贈ります。「自分の運命を信じている、だから他人と自分を比較する必要はない」

「十年後」

学年付 松本 学

「ニイチガニ、ニンガシ…シチニジュウニ」おい、ちがうやろ。「シチニジュウシ、シチサンニジュウイチ…」

最近の我が家の夜の風景です。間違える娘にちよつとイラつとしながらも、一步一步成長しているわが娘がいくつ三年生を見ながら、「うちの子もあと〇年後には…」と思います。今年で小学二

年生の娘は、ちょうど十年後、高校を卒業します。それまでは、元気にがんばらねば。

その十年後、みなさんは何をしているのでしょうか。私は間違いなく、卒業式の保護者席で泣いていることでしょう。

卒業おめでとう。幸せになってください。そして、できればもう一人、幸せにしてあげて下さい。

卒業生のみなさんへ

学年付 原 祐子

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。「本当に追い詰められた時は、悩んでる場合じゃないから悩むより行動せんといけん。だけん、悩んでいるうちは少しだけ心に余裕があるんだと思う。そう考えたら、今のうちにたくさん悩んで前に進んだら良いよ」と友人に言われたことがあります。

こんな考え方があるんだと衝撃的でしたが、考え方一つで前向きになれることがあるということを知りました。これから先、もう嫌だ！と何かを投げ出したくなる時が来るかもしれません。そんなときは、少し考え方を変えてみると何か見えてくるかもしれませんよ。

最後になりましたが、体を大切に、それぞれの道で活躍されることを願っています。

卒業生に贈る言葉

保護者の方々より

卒業によせて

31 R学級委員 金津達也

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。
入学して早三年、それぞれの目標が達成された
でしょうか。

今までは多くの方々に守られて、自分の好きな
ように出来たかもしれませんが、これからは色々
な面で責任のある行動・言動・判断を必要とされ
る事が多々あると思います。是非、自分を見つめ
る第三の目を持って、外側から自分を見つめてみ
て下さい。そうすれば自ずと答えが出てくると思
います。いずれにしても、皆さんが素晴らしい人
生を送られる事を祈っています。

最後に、三年間御指導頂いた校長先生をはじめ
先生方、及び関係者の皆様に心から御礼申し上げ
るとともに、皆様の御活躍をお祈り致します。



卒業によせて

32 R学級委員 島田広美

皆さん、ご卒業おめでとうございます。この三
年間の高校生活はとても貴重なものになったこと
と思います。我が家も息子が、松江でバスケット
をする事と決めてから、早いもので三年が経ってし
まいました。本人は平気な様でしたが、私が不安
でこちらに引越して来てしまいました。その時
とは違い、今では身心共に強く成長した我が子を、
今度は安心して、送り出せる喜びで一杯です。お
世話になった先生方、友人、家族に本当に感謝し
たいですね。

また、これからは近くに居すぎて鬱陶しい存在
だった親に対しても、距離を置いて離れてみれば、
しみじみ感じることも沢山あるのではないでしょ
うか？「親しき仲にも礼儀あり」家族、友人などに、
感謝の気持ちこそ素直に言葉に出せる大人になつて
欲しいと思います。

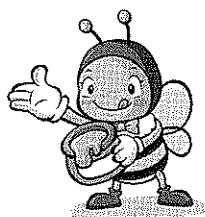
どうか、皆さん健康で、人生の沢山の山を乗り
越えて下さい。ご活躍をお祈りいたします。



卒業によせて

33 R学級委員 蒲生喜代美

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。
東高への入学が決まり親子して喜びほっと一息つ
いたのも束の間、一歩ずつ成長する時間の中で三年
が経ちまた新たな生活が始まるうとしています。
毎日の部活で帰日も遅く、課題に追われながら
も頑張った高校生活はきつと皆さんの人生の大き
な糧になったことでしょう。そしてこれから先も
様々な課題に直面したときに、何事もあきらめる
のは簡単ですし放り出してしまえばきつと楽にな
るのでしょがそこであきらめないでください。ひ
とつの目標に向って努力し、結果が出せた時の喜こ
びを忘れず自分を信じてガンバってください。そん
な皆さんのことを私達はこれからもずっと見守り
応援しています。



感謝

34 R 学級委員 竹内 真由美

二〇〇九年四月九日、夢と希望に胸をふくらませて入学した日から、今こうして三年間を振り返ってみますと、私にとっては野球と過ごした三年間でした。子供達のお陰で沢山の方々と出逢う事ができ、又、本当に良い仲間と巡り合う事ができました。共に笑い、共に涙した充実の日々を過ごさせて頂きました。

雪の中での長靴練習、雨の日の合羽での練習は、先生方の熱意を、子供達からは多くの感動を、仲間からは楽しさを頂きました。

応援して下さった生徒の皆さん、保護者さん、朝早くから夜遅くまで、そして休日返上でお世話になった先生方、本当に感謝です。

これから皆、別々の道を歩んで行きますが、どんな事もやればできるんだと前に向かって歩んで行つて下さい。そして最後に、何より元気でいて下さい。卒業おめでとうございます。

三年生へ贈る言葉

35 R 学級委員 森田 陽子

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。期待と不安の中、東高の門をくぐった入学式を思い出します。

三年間を通し、時には涙を流しながら続けた部活や、友達とのかかわりの中で得たものはこれから

ら宝物となります。

皆さんは高校を卒業すると、社会へと足をふみ出し、温もりのある親元から離れ一人暮らしをはじめめる人もあるでしょう。

冷たい風や厳しい風という、世間の風にあたり悩んだ時は自分の殻に閉じこもらないで下さい。見守っている人がいます。

いろいろな人達との経験を自分の肥やしとして、思いやる心も育て人としての器を大きく成長させていくことを願っています。

四月から新しい生活が始まり、目標にむかって進む姿を皆が応援しています。

卒業される皆様へ

36 R 学級委員 田巻 道子

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。

松江東高校に合格し、入学式へ出席した時の高揚感から早三年、皆様はそれぞれ別の道に向かい、進んで行く事でしょう。

今は眩しい未来に心は向いていると思いますが、決して驕らず、謙虚に、優しい大人になって下さい。思いやりのある言動は、周囲の人達を和ませるばかりか、必ず味方になってくれます。

これからの長い人生、周囲との関わりを大切に、決して自己中心にならず、されど目標をしっかりと見据え、頑張ってください。

頑張った分だけ知恵・知識と経験が与えられます。また、皆様は高校を卒業しただけです。

まだまだ人間として未熟である事を自覚をする

と共に、礼儀をわきまえた行動を取る様、心がけて下さい。

礼儀を知らない事で、自分を悪く見せてしまう事は、本当に損な事です。

最後に、郷土を誇りに思う心を忘れず、新たな可能性に向け積極的に挑戦し素晴らしい人になって下さい。

ヒトリダチ

37 R 学級委員 竹田 健二

ご卒業を心よりお祝い申し上げます。大人の仲間入りが近づきましたね。嬉しく思います。そして幸多からんことを祈ります。

社会の変化が激しくなったと言われます。東高で開かれた進学関係の講演会でも、講師の方は「保護者が高校生だった時の情報は、今では意味がない」とおっしゃいました。確かに社会の至る所で次々と変化が起きているように、私も思います。

それでは、これからどうすればいいのでしょうか？私は、どうすればいいのかということを、自分の頭で問い、考え続けるしかないのではないかと考えています。

私が高校生だった時、恩師に「知的バックグラウンドを持って」とよく言われました。自分で考えるためには、「知的バックグラウンド」が確かに必要だと、今強く感じています。

皆さんが自分の頭で考えることのできる「大人」になることを、心の底から願います。そして共に考えましょう。

県総体

女子団体	1位	石原 遥菜	2位	柏井 葉月
男子団体	2位	池田くみ子	4位	青笹 実香
女子個人	1位	石原 遥菜	2位	青笹 実香

バドミントン部

準決勝 2-1 開星
決勝 0-3 安来 準優勝

男子個人

1位	池田くみ子	2位	石原 遥菜
3位	村上 祥子	4位	青笹 実香
5位	角森 雄樹		

学校対抗戦	女子一回戦	3対0	矢上
	女子二回戦	3対1	出雲商業
	女子三回戦	0対3	松徳学院
	三位決定戦	3対2	松江商業

少年男子

1位	池田くみ子	2位	石原 遥菜
3位	青笹 実香	4位	内田理恵子
5位	田中 達也	5位	角森 雄樹

個人	女子ダブルス	ベスト16	野津成美・原 智美
	女子シングルス	ベスト32	野津成美・原 智美

中国大会

9位	(石原・池田・内田・柏井)
11位	(森脇・田中・岡田・絹野)

学校対抗戦	女子一回戦	3対1	松江農林
	女子二回戦	3対1	松江農林
	女子三回戦	0対3	大東 ※三位

男子個人

35位	森脇 渉	38位	田中 達也
39位	内田理恵子	52位	柏井 葉月
44位	岡田 彬	63位	絹野公一朗

個人	女子ダブルス	ベスト8	野津成美・原 智美
	女子シングルス	ベスト32	野津成美・原 智美

全国高校総体

29位	池田くみ子	100位	石原 遥菜
99位	青笹 実香	171位	柏井 葉月
142位	森脇 渉		

個人	女子ダブルス	ベスト16	中村伊吹・原 智美
	女子シングルス	ベスト16	原 智美

男子個人

2位	田中 達也	3位	森脇 渉
4位	堀内 雄太	5位	岡田 彬
1位	池田くみ子	2位	柏井 葉月

個人	女子ダブルス	ベスト8	中村伊吹・原 智美
	女子シングルス	ベスト16	原 智美

少年女子30mW

3位	田中 沙弥	2位	戸島 菜月
5位	寺本万由菜		
1位	石原 遥菜	4位	青笹 実香

個人	女子ダブルス	ベスト16	中村伊吹・原 智美
	女子シングルス	ベスト32	中村伊吹

バレーボール部

2-0-0	高専
2-1-0	出雲西
2-1-1	石見智翠館
0-2-0	松江農林
0-2-0	三刀屋
1-1-2	安来
1-1-2	松江南
2-1-1	大社
第4位	中国大会出場
0-1-2	高梁日新
2-0-1	松江商業
2-0-0	大東
2-0-0	石見智翠館
1-1-2	安来 第3位
2-1-1	江津
2-1-0	浜田
2-1-0	出雲農林

個人	女子ダブルス	ベスト8	佐々木成美・木山美奈実
	女子シングルス	ベスト32	佐々木成美・木山美奈実

中国大会

2回戦	松江商業
3回戦	大東
4回戦	石見智翠館
準決勝	安来 第3位
準決勝	江津
準決勝	浜田
準決勝	出雲農林

個人	女子ダブルス	ベスト8	佐々木成美・木山美奈実
	女子シングルス	ベスト32	佐々木成美・木山美奈実

順位決定リーグ戦

1-1-2	安来
1-1-2	松江南
2-1-1	大社
第4位	中国大会出場
0-1-2	高梁日新
2-0-1	松江商業
2-0-0	大東
2-0-0	石見智翠館
1-1-2	安来 第3位
2-1-1	江津
2-1-0	浜田
2-1-0	出雲農林

個人	女子ダブルス	ベスト8	佐々木成美・木山美奈実
	女子シングルス	ベスト32	佐々木成美・木山美奈実

中国大会

2回戦	松江商業
3回戦	大東
4回戦	石見智翠館
準決勝	安来 第3位
準決勝	江津
準決勝	浜田
準決勝	出雲農林

個人	女子ダブルス	ベスト8	佐々木成美・木山美奈実
	女子シングルス	ベスト32	佐々木成美・木山美奈実

中国大会

2回戦	松江商業
3回戦	大東
4回戦	石見智翠館
準決勝	安来 第3位
準決勝	江津
準決勝	浜田
準決勝	出雲農林

個人	女子ダブルス	ベスト8	佐々木成美・木山美奈実
	女子シングルス	ベスト32	佐々木成美・木山美奈実

全日本バレーボール高校選手権選手権

2-1-0	出雲農林
2-1-0	浜田
2-1-1	江津
1-1-2	安来 第3位
2-0-0	石見智翠館
2-0-0	大東
2-0-0	松江商業
2-0-1	高梁日新
第4位	中国大会出場
0-1-2	高梁日新
2-0-1	松江商業
2-0-0	大東
2-0-0	石見智翠館
1-1-2	安来 第3位
2-1-1	江津
2-1-0	浜田
2-1-0	出雲農林

個人	女子ダブルス	ベスト8	佐々木成美・木山美奈実
	女子シングルス	ベスト32	佐々木成美・木山美奈実

テニス部

個人	女子ダブルス	ベスト8	中村伊吹・原 智美
	女子シングルス	ベスト16	原 智美

ボリト部

個人	女子ダブルス	ベスト8	中村伊吹・原 智美
	女子シングルス	ベスト16	原 智美

個人	女子ダブルス	ベスト8	中村伊吹・原 智美
	女子シングルス	ベスト16	原 智美

個人	女子ダブルス	ベスト8	中村伊吹・原 智美
	女子シングルス	ベスト16	原 智美

個人	女子ダブルス	ベスト8	中村伊吹・原 智美
	女子シングルス	ベスト16	原 智美

個人	女子ダブルス	ベスト8	中村伊吹・原 智美
	女子シングルス	ベスト16	原 智美

個人	女子ダブルス	ベスト8	中村伊吹・原 智美
	女子シングルス	ベスト16	原 智美

個人	女子ダブルス	ベスト8	中村伊吹・原 智美
	女子シングルス	ベスト16	原 智美

島根県高等学校テニス新人大会(個人の部) 松江地区予選

男子	シングルス	4位	壺倉 5位 竹内
	ダブルス	3位	壺倉・竹内
	予選通過	石川・田中	

女子	シングルス	2位	堀野 裕奈
	ダブルス	9位	堀野 裕奈
	予選通過	石川・田中	

男子	シングルス	17位	竹内 尚弘
	ダブルス	10位	壺倉・竹内
	予選通過	石川・田中	

女子	シングルス	4位	生垣沙耶香
	ダブルス	9位	堀野 裕奈
	予選通過	石川・田中	

男子	シングルス	17位	竹内 尚弘
	ダブルス	10位	壺倉・竹内
	予選通過	石川・田中	

女子	シングルス	4位	生垣沙耶香
	ダブルス	9位	堀野 裕奈
	予選通過	石川・田中	

男子	シングルス	17位	竹内 尚弘
	ダブルス	10位	壺倉・竹内
	予選通過	石川・田中	

女子	シングルス	4位	生垣沙耶香
	ダブルス	9位	堀野 裕奈
	予選通過	石川・田中	

男子	シングルス	17位	竹内 尚弘
	ダブルス	10位	壺倉・竹内
	予選通過	石川・田中	

女子	シングルス	4位	生垣沙耶香
	ダブルス	9位	堀野 裕奈
	予選通過	石川・田中	

男子	シングルス	17位	竹内 尚弘
	ダブルス	10位	壺倉・竹内
	予選通過	石川・田中	

女子	シングルス	4位	生垣沙耶香
	ダブルス	9位	堀野 裕奈
	予選通過	石川・田中	

男子	シングルス	17位	竹内 尚弘
	ダブルス	10位	壺倉・竹内
	予選通過	石川・田中	

女子	シングルス	4位	生垣沙耶香
	ダブルス	9位	堀野 裕奈
	予選通過	石川・田中	

男子	シングルス	17位	竹内 尚弘
	ダブルス	10位	壺倉・竹内
	予選通過	石川・田中	

女子	シングルス	4位	生垣沙耶香
	ダブルス	9位	堀野 裕奈
	予選通過	石川・田中	

男子	シングルス	17位	竹内 尚弘
	ダブルス	10位	壺倉・竹内
	予選通過	石川・田中	

女子	シングルス	4位	生垣沙耶香
	ダブルス	9位	堀野 裕奈
	予選通過	石川・田中	

男子	シングルス	17位	竹内 尚弘
	ダブルス	10位	壺倉・竹内
	予選通過	石川・田中	

二回戦 136-45 大社 準決勝 96-47 松江工業
準決勝 98-61 三刀屋 決勝 66-75 出雲北陵
女子 1位 準決勝 54-25 安来
二回戦 97-43 大社 決勝 66-61 松江商業
準決勝 71-55 出雲北陵 ベスト5賞 藤岡このみ・石橋 茜

ハンドボール部

中国高等学校ハンドボール選手権大会島根県予選

男子 一回戦 松江東 17-21 松江南
リグ第一戦 松江東 11-22 松江南
リグ第二戦 松江東 10-22 松江南
リグ第三戦 松江東 10-24 江津 ※総合第4位

女子 一回戦 松江東 16-22 松江南
リグ第一戦 松江東 3-31 松江南
リグ第二戦 松江東 11-29 松江南
リグ第三戦 松江東 12-29 江津 ※総合第4位

島根県高等学校総合体育大会ハンドボール競技会
男子 一回戦 松江東 24-24 飯南
リグ第一戦 松江東 12-12 江津 ※総合第4位
リグ第二戦 松江東 12-29 江津 ※総合第4位
リグ第三戦 松江東 12-29 江津 ※総合第4位

島根県総合ハンドボール競技会
男子 予選A組 松江東 24-24 飯南
決勝トーナメント
一回戦 松江東 18-20 松江南
二回戦 松江東 8-23 松江南

島根県高等学校新入ハンドボール選手権大会島根県予選
男子 一回戦 松江東 19-28 江津
リグ第一戦 松江東 1-41 松江南
リグ第二戦 松江東 3-26 江津
リグ第三戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位

高等学校ハンドボール選手権大会中国高等学校ハンドボール新入大会島根県予選
男子 一回戦 松江東 22-21 松江工業
準決勝 松江東 17-35 飯南
3位決定戦 松江東 24-25 飯南
リグ第一戦 松江東 5-30 江津 ※総合第4位
リグ第二戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位
リグ第三戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位

女子 一回戦 松江東 22-21 松江工業
準決勝 松江東 17-35 飯南
3位決定戦 松江東 24-25 飯南
リグ第一戦 松江東 5-30 江津 ※総合第4位
リグ第二戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位
リグ第三戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位

女子 一回戦 松江東 22-21 松江工業
準決勝 松江東 17-35 飯南
3位決定戦 松江東 24-25 飯南
リグ第一戦 松江東 5-30 江津 ※総合第4位
リグ第二戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位
リグ第三戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位

女子 一回戦 松江東 22-21 松江工業
準決勝 松江東 17-35 飯南
3位決定戦 松江東 24-25 飯南
リグ第一戦 松江東 5-30 江津 ※総合第4位
リグ第二戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位
リグ第三戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位

女子 一回戦 松江東 22-21 松江工業
準決勝 松江東 17-35 飯南
3位決定戦 松江東 24-25 飯南
リグ第一戦 松江東 5-30 江津 ※総合第4位
リグ第二戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位
リグ第三戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位

女子 一回戦 松江東 22-21 松江工業
準決勝 松江東 17-35 飯南
3位決定戦 松江東 24-25 飯南
リグ第一戦 松江東 5-30 江津 ※総合第4位
リグ第二戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位
リグ第三戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位

女子 一回戦 松江東 22-21 松江工業
準決勝 松江東 17-35 飯南
3位決定戦 松江東 24-25 飯南
リグ第一戦 松江東 5-30 江津 ※総合第4位
リグ第二戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位
リグ第三戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位

女子 一回戦 松江東 22-21 松江工業
準決勝 松江東 17-35 飯南
3位決定戦 松江東 24-25 飯南
リグ第一戦 松江東 5-30 江津 ※総合第4位
リグ第二戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位
リグ第三戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位

女子 一回戦 松江東 22-21 松江工業
準決勝 松江東 17-35 飯南
3位決定戦 松江東 24-25 飯南
リグ第一戦 松江東 5-30 江津 ※総合第4位
リグ第二戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位
リグ第三戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位

女子 一回戦 松江東 22-21 松江工業
準決勝 松江東 17-35 飯南
3位決定戦 松江東 24-25 飯南
リグ第一戦 松江東 5-30 江津 ※総合第4位
リグ第二戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位
リグ第三戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位

女子 一回戦 松江東 22-21 松江工業
準決勝 松江東 17-35 飯南
3位決定戦 松江東 24-25 飯南
リグ第一戦 松江東 5-30 江津 ※総合第4位
リグ第二戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位
リグ第三戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位

女子 一回戦 松江東 22-21 松江工業
準決勝 松江東 17-35 飯南
3位決定戦 松江東 24-25 飯南
リグ第一戦 松江東 5-30 江津 ※総合第4位
リグ第二戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位
リグ第三戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位

女子 一回戦 松江東 22-21 松江工業
準決勝 松江東 17-35 飯南
3位決定戦 松江東 24-25 飯南
リグ第一戦 松江東 5-30 江津 ※総合第4位
リグ第二戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位
リグ第三戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位

女子 一回戦 松江東 22-21 松江工業
準決勝 松江東 17-35 飯南
3位決定戦 松江東 24-25 飯南
リグ第一戦 松江東 5-30 江津 ※総合第4位
リグ第二戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位
リグ第三戦 松江東 5-12 江津 ※総合第4位

しまね人権フェスティバル2011オープニングコンサート出演
7月24日(日) くまびきメッセ大展示場
第52回全日本吹奏楽コンクール島根県大会
金賞受賞(2年連続中国大会出場)
8月7日(日) 益田市・グラントワ
課題曲「マーチ」「ライヴ・アゲニュー」(堀田龍元)
自由曲「バレエ音楽」中国の不思議な役人(バルトック)
川津夏祭り出演 8月20日(土) 川津公民館周辺
第52回全日本吹奏楽コンクール中国大会 銀賞受賞
8月27日(土) 広島市文化交流館
東高東雲祭文化の部に出演 9月1日(木) 東高体育館
第20回出雲ドーム人の吹奏楽参加 9月10日(土) 出雲ドーム
第35回全日本アンサンブルコンテスト島根県大会
12月18日(日) 大社文化ホール
打楽器8重奏 金賞(4位) 中国大会出場権獲得
木管8重奏 金賞(9位) 中国大会出場権獲得
川津クリスマスコンサート出演 12月25日(日) 川津公民館
しまねシンフォニック・オーケストラ 第12回定期演奏会出演
2月4日(土) プラパホール
第35回全日本アンサンブルコンテスト中国大会
2月5日(日) シンフォニア岩国 打楽器8重奏 出場

弦楽部

松江東高校弦楽部 第6回定期演奏会 開催
4月29日(金) プラパホール
しまねシンフォニック・オーケストラ
第3回スプリングコンサート 出演
5月28日(土) (ビッグハート出演)
松江東高校合唱部 第13回定期演奏会 出演
7月24日(日) (プラパホール)
松江東高校東雲祭(文化の部) 中庭コンサート 開催
防災シンポジウム2011での合奏出演
9月10日(土) (くまびきメッセ)
島根県中学・高校弦楽クラブ合同演奏会 出演
10月8日(土) (プラパホール)

合唱部

第13回定期演奏会(プラパホール・7月24日(日))
第50回全日本合唱コンクール県大会
NHK全国学校音楽コンクール県大会 銅賞
(8月21日 大社文化ホール) うらら館
(8月25日 プラパホール)

書道部

高文連書道コンクール結果(6月4日実施) 4名参加
特選 大西友香 秀作 永田 葵・渡部菜央
佳作 長廻真弘
第44回島根県高校書道展
全国高等学校総合文化祭富山大会推薦作品 二年 渡部菜央
奨励賞 三年 大國綾子

美術部
高文連松江地区高校美術講習会(6月2-4日)鳥取県大山寺周辺
17名参加
高文連松江地区絵画コンクール(11月4日)恵曇漁港・佐太神社周辺
入選 8点
第44回県立美術展(12月9日・12日)鳥根県立美術館
絵画の部 入選 13点 デザインの部 入選 3点
平成24年度 第36回全国高校総合文化祭富山大会
美術工芸部門出品推薦(絵画部門)「DEEP」 並河真太郎

文化創造部

放送部
第47回県高等学校放送コンテスト
テレビドキュメント部門 優秀賞
ラジオドキュメント部門 優秀賞
朗読部門 1位 丹羽のぞ美
第58回NHK全国高等学校放送コンテスト
ラジオドキュメント部門 準決勝進出 制作奨励賞
テレビドキュメント部門 準決勝進出 制作奨励賞
朗読部門 丹羽のぞ美 準々決勝進出
第31回「地方の時代」映像祭2011
高校生部門 奨励賞
第15回県高等学校総合文化祭
朗読部門 第3位 縄手 優矢
オーディオビジュアル部門 最優秀(次年度全国総合文化祭進出)
演劇部門
「私の運命論」 縄手 優矢
松江地区演劇発表会 優良賞
松江地区合同公演 「Leaving School」 創作脚本賞
文芸部門
高文連文学部部門文学コンクール(県コンクール)
小説の部 優秀作3位の1 泉 祐輔
優良作 谷本 旭

自然科学部

県高文連自然科学部門実験・観察研修会参加
県高文連自然科学部門研究発表会参加 展示発表
「定規とコンパスを用いた正三角形の作図方法の考察」
「出雲おろち大根についての研究」(経過報告) 野津 光 優良賞
SSHコンソーシアム鹿兒島「ダイコン多様性研究」
8月 第1回研究会(鹿兒島大学) 研究計画発表
12月 第2回研究会(鹿兒島大学) ポスター発表
「出雲おろち大根についての研究」 客野瑞月 優秀賞

調理同好会

東雲祭(文化の部)でアイスクリーム販売
収益金を東日本大震災義援金として寄付

PTA会務報告



平成二十三年年度(平成23年10月1日～3月31日)

1. 第2回保護者面談(3学年) 10月18日(火)～21日(金)

2. PTA研修会(研修委員会主催) 11月2日(出)

【場所】視聴覚室

【講演】演題「学校の先生として生きて」

講師 中村 清志(校長)

【研修】現在の大学事情

講師 坂田誠一郎 氏

(島根大学総合理工学部准教授)

カリキュラム説明(1・2学年)

3. ※島根県PTA連合会合同研修会 11月26日(出)

【場所】江津市総合市民センターミルキーウェイホール

【テーマ】震災 今、PTAに求められているもの

講師 浅見 真一

(社団法人 兵庫県子ども会連合会事務局次長)

パネリスト 渡邊 和哉(島根県幼稚園PTA連合会長)

高橋 究(島根県PTA連合会代表)

【出席者】二村会長、原田副会長

4. 第2回保護者面談(1・2学年)

12月21日(火)～27日(火)

5. 第2回常任理事会 2月25日(出)

【議事】(1)平成23年度会務報告・委員会活動報告

(2)平成23年度PTA予算の執行状況報告

(3)平成24年度PTA事業予定

(4)創立30周年記念事業

6. 第2回役員会 2月25日(出)

【議事】(1)学校近況報告

(2)平成23年度会務報告・委員会活動報告

(3)平成23年度PTA予算の執行状況報告

(4)平成24年度PTA事業予定

(5)創立30周年記念事業

7. 進路講演会 3月17日(出)

【場所】視聴覚室

【内容】1・2年生の現状について

進学マネープラン説明

(奨学金、教育ローン等)

編集後記

三年生の皆様、ご卒業おめでとうございます。

二〇二一年は、大雪・東日本大震災・いまだ進まない福島原発処理・大水害、と悪いニュースが頭に浮かびます。東高を卒業される皆さんはこれから、進学や社会に出て行かれると思いますが、これからいろいろあることが待ち受けていることでしょうか。私からは次の言葉を送りたいと思います。

「あなたがたの会った試練で、世の常でないものはない。神は真実である。あなたがたを耐えられないような試練に会わせることはないばかりか、試練と同時に、それに耐えられるように、のがれる道も備えて下さるのである。」(新約聖書より)

またお忙しい中、会報の発行にあたり原稿を寄せていただいた方々ありがとうございました。 青木 伸之

新しい春が巡ってきました。

それぞれの旅立ちにより故郷を離れていく人が多いと思います。しかし、ふと立ち止まった時、思い出して下さい。ここに東高がある事を、見守っている人がいる事を。そして、この故郷の風景を。ここにはかけがえのない《宝物》がある事を。

この会報を発行するにあたりご協力頂きました皆様に感謝を致します。 三代 孝江

三年生のみなさん卒業おめでとうございます。私が娘と共に東高の門をくぐった二年前、みなさんの。おはようございます。という清々しいあいさつ、素敵な笑顔に迎えられるうれしく思いました。この会報にも、みなさんの素敵な笑顔をうかがわせる思い出がたくさんつまっており、その編集に広報委員として携われたことに感謝しています。 松嶋加奈江

編集委員

堀江 雄次

青木 伸之

竹縄 純子

星野久美子

三代 孝江

周藤 雅

栗原 克巳

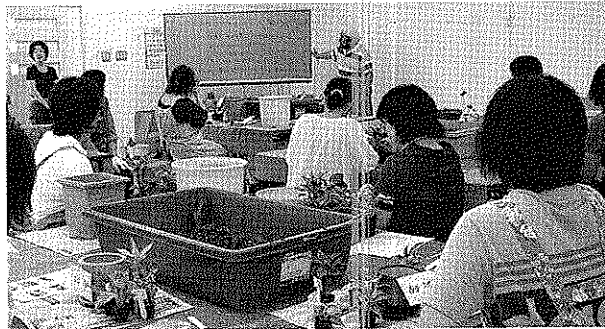
松嶋加奈江



ガーデニング講習会報告

日時 平成23年8月27日(土)
場所 「はなワールド」2F イベントホール
講師 ガーデンコーディネーター 玉木 秀雄 氏
参加者 35名

インドアガーデンというテーマでグリーン観葉植物を使った寄せ植えについて教えていただきました。講師の玉木先生には今年度、職業人講話に来ていただいて生徒にもお話をさせていただきました。





〈表紙の絵〉 35 R 早弓 奈々

〈題 字〉

P T A 会報 森脇 哲朗 (旧本校教員)

嵩山 上田久美子 (十三期生保護者)